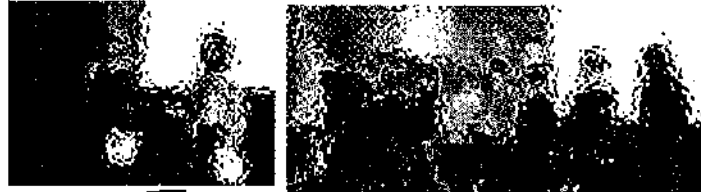
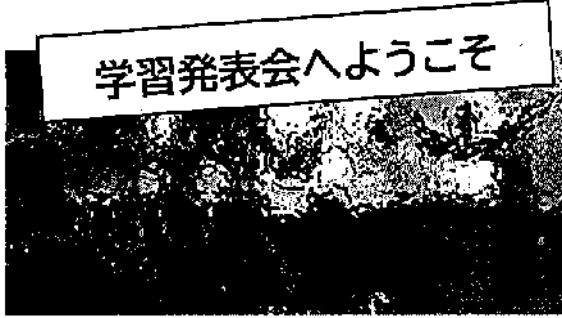


朽木東小学校だより第13号
令和8年2月20日
文責：校長 岡本 等

2月は一年の中でも一番寒い月だという認識でしたが、ここ数年の中では珍しく寒い日が続いています。それでもようやく運動場に土の色が戻ってきています。子どもたちの間でも、少しインフルエンザが流行りかけましたが、今は落ち着いてきています。3月に入ると学校は一気に卒業式ムードになりますので、引き続き体調管理には気を付けていきましょう。



学習発表会へようこそ



一年間の学習で学んできたことを発表しました。

2年生は自分の成長の記録や家族の思い、3年生は朽木地域行事とそこに関わる人の思い、5年生はフローティングスクールをとおして学んだ環境問題、6年生は修学旅行をとおして学んだ平和への思いを、タブレットパソコンを巧みに使いこなしながら、工夫して発表することができました。

多くの保護者の方、地域の方にもご参加いただき、子どもたちの励みになりました。感染防止対策の換気のため寒かったと思いますが、応援ありがとうございました。

残念ながら当日発表できなかった1年生と4年生は、後日撮影した動画をご家族に見ていただきました。

みんな上手に跳べるよ！
(大なわ:8の字跳び)



4つのチームで回数を競い合います。1年生も上手に跳べるのがすごい！中学校の体育の先生も驚いていました。なわとび大会では、個人の技でもみんながんばっていました。

3月の予定

4	水	地区別児童会
5	木	4,5年読み聞かせ 6年生同窓会入会式
6	金	3年立志祭 委員会活動
12	木	1年読み聞かせ 本回収
17	火	卒業式予行会
18	水	前日準備 1~4年12:20 5年14:10下校
19	木	卒業証書授与式 11:20下校
23	月	日赤奉仕団除草 給食終了 14:40下校
24	火	修了式 11:20下校

春の交通安全週間(3/15~4/15)

子ども、高齢者、運転者自身の命を守る
運転を心がけましょう！

令和8年度 PTA新役員の紹介

新現の役員さんにお集まりいただき、令和8年度の役職を決定しました。どうぞよろしくお願いいたします。

- 会 長 倉田佳彦さん(新6年圭さん、新1年有さん)
- 副 会 長 中川麻衣さん(新3年楓花さん)
- ※市PTA理事を兼ねていただきます
- 事業部長 田原あゆみさん(新4年ななさん)
- 事業部員 橋本奈々さん(新2年悠李さん)

“PTA”組織は令和8年度末をもって解散になりますが、子どもの教育環境を整える活動などを保護者の皆さんにどのように関わっていただくか、新役員さんとともに考えていきたいと思っております。5月の総会にはできるかぎりご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

学校評価の結果

学校教育目標に「心身ともにたくましく、ふる里を愛する人間性豊かな子どもの育成～自分らしく生きていく力を育む～」を掲げ、【なかよく たっしやで きばる子】を合言葉に教育活動を行ってきました。その取組状況を把握し次年度に生かすために行った学校評価(教員、児童、保護者)の結果概略をお知らせします。

	評価項目	達成状況	結果
なかよく (徳)	①仲間・集団づくり ・心に響く道徳授業 ・いじめを許さない学校づくり ・共感的人間関係の育成	・学校は道徳や体験活動を通して豊かな心を育てようとしている ・道徳教育を中心とした「よりよい人間関係」の形成に取り組んだ ・道徳の時間に友だちの意見を聞いて一生懸命考えた ★学校はいじめ防止のための適切な指導を行っている ・いろいろな学年と楽しく活動できた	保護者 92% 教員 90% 児童 91% 保護者 84% 教員 90% 児童 97%
	②共生する力・生き方学習継続 ・特色ある地域学習の継承発展 ・自然体験活動の充実 ・園小中一貫教育の充実 (BUT)	・朽木の自然の良さを知ることができた ・学校は自然環境を生かした教育活動を推進している ・地域の人やこども園との交流を楽しんだ ・地域人材の活用、園小中連携による開かれた教育活動の展開した	児童 97% 保護者 100% 児童 100% 教員 90%
たっしや (体)	①安全・安心な環境づくり ・健康教育と心のケア ・校外外での安全対策の徹底	★学校に来るのは楽しい ・自分や仲間の命を守るための行動ができる児童の育成に努めた ・避難訓練を真剣に取り組んだ ・学校は安全で安心できる学校づくりに努めている	児童 88% 教員 90% 児童 97% 保護者 96%
	③体力向上策の継続 ・季節に応じた体力づくり ・体育的行事の工夫	体育的行事に一生懸命取り組んだ	児童 100%
きばる (知)	①学ぶ力向上のための授業改善 ・体験的、問題解決的な学習	★勉強がわかる ・学校は基礎・基本の定着に努めている ★体験的、問題解決的な学習への取組	児童 84% 保護者 96% 教員 90% 児童 72% 保護者 92%
	②「学びの保障」に向けた取組 ・ICTを活用した効果的な学習指導	★ICTの活用により情報活用能力の育成と効果的な学習指導に努めた ・家庭学習の充実に努めた ★家庭学習にすすんで取り組んだ	教員 80% 保護者 88% 児童 91% 教員 100% 児童 91% 保護者 72%
	③学習規律確立・学習習慣定着 ・学ぶ意欲を引き出す学習集団作り ・読書活動の充実(学校司書活用)	★読書習慣の定着を図った ★すすんで本を読んでいる ★子どもは読書の習慣が身につけている	教員 78% 児童 (学校)91% (家) 81% 保護者 56%
チーム学校	・コミュニティ・スクールの推進 ・地域連携カリキュラムの検証 ・地域とともに創る教育活動	・学校からのたより、学習参観を通じて学校の様子がわかる ・学校は地域協働活動を通して地域とともに子どもを育てようとしている	保護者 96% 保護者 96%

【総評】調査対象の母数が少ないためデータの課題はありますが、★印(90%未満)の項目が本校の課題であることが明らかになりました。特に「きばる(知)」=基礎基本の定着や学力向上に関しては、次年度の新体制でも対策を講じていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

